

ゼクシィ縁結び

2015年9月3日

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ

ゼクシィ縁結び×佐賀県 「佐賀ご当地結びプロジェクト」第2弾『佐賀ご当地結び旅』を開始! ～Spring Japan（春秋航空日本）、日本旅行も企画に参画～

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区 代表取締役社長：山口 文洋）が運営する婚活総合サービス『ゼクシィ縁結び』は、地域活性×出会いをテーマに『ご当地結びプロジェクト』を開催いたしました。最初のコラボレーションパートナー佐賀県とは『佐賀ご当地結びプロジェクト』を始動しており、第1弾の『佐賀ご当地結びフェス』に続き、『佐賀ご当地結び旅』を実施することを発表いたします。

■ 地域との縁を深める『佐賀ご当地結び旅』

～地域とのつながりを深化させ、地域を超えた出会いを創出する企画～

「佐賀ご当地結びフェス」を通じて、佐賀の魅力ある「ヒト・モノ・コト」を通じて地域と出会った次のステップとして、地域とのつながりをより深める企画、「ご当地結び旅」を実施いたします。今回の「佐賀ご当地結び旅」は、関東在住の独身女性（東京女子）と、地域そして佐賀男子とのご縁を結ぶツアー企画。関東在住の独身女性（約30名）を佐賀に招き、その土地に行くからこそ分かる地域の魅力をたっぷり感じていただきます。また旅の要素に加え、旅をした人が地域の魅力発信に貢献する体験を通じて地域との縁を深化させる新しい旅の形です。ツアーの企画にあたり、Spring Japan（春秋航空日本）、日本旅行もコラボレーションパートナーとして加わり、4者で取り組んでまいります。



①農業体験などで“日常”に触れたり、生活に根差した文化や背景を知ることで、人や暮らしを理解

佐賀に来ていただいた、東京女子の方は佐賀の独身男子と一緒に佐賀の日常や生活に根差した背景を知る体験をしていただきます。この体験を通じて、地域のヒトや暮らしを理解することができます。

②嬉野での観光や佐賀インターナショナルバルーンフェスタで、地域の“非日常”体験を共有

今回の旅には嬉野での観光に加え、今回の旅程の中には佐賀インターナショナルバルーンフェスタの観覧が入ります。佐賀インターナショナルバルーンフェスタは、毎年80万を超える人々が集う一大イベントとなっており、たくさんの熱気球が佐賀の秋空に浮かぶという、めったに見ることのできない“非日常”を体感することができます。

③地域の良さをモニターとして発信＆レポートすることで、地域の仲間に。

佐賀に訪れた参加者（女性）の方には、佐賀の良さをモニターとして「ゼクシィ縁結び」などのサイトで発信することで地域の応援をしていただきます。参加した仲間同士で、地域に貢献する体験という要素を盛り込み、地域との縁を深めることができます。

佐賀・暮らし・体験・交流
ご当地結び旅
in 佐賀



▼佐賀ご当地結び旅 企画概要

対象者：東京在住の未婚女性、佐賀在住の未婚男性

日程：佐賀インターナショナルバルーンフェスタの会期に合わせ、2015年10月29日～11月4日の間に2泊3日で実施予定。

※旅程詳細発表＆申し込み開始は9月中旬を予定しています。

<http://zexy-en-party.net/gotouchi/saga/>

■ 『ご当地結びプロジェクト』の概要

『ゼクシィ縁結び』は地域を超えた出会いを生み出すため、①地方で暮らすことの魅力発信、及び不安を払しょくする検討材料の提供、②地域との縁を結ぶ・深めるためのヒトとの接点作りからお手伝いすることにいたしました。具体的な取り組みを進めていくにあたり、『ご当地結びプロジェクト』では、「ヒト・モノ・コトに触れて地域との縁を生み出すイベント」「地域との縁をより深める現地ツアー」「地域での暮らしを考えるセミナー」の3つを軸にアクションプランの実行を目指します。

ゼクシィ縁結び
ご当地結び
PROJECT

地域との縁を
生み出す
イベント

地域との縁を
より深める
ツアー

地域での暮らし
を考える
セミナー

リクルートマーケティングパートナーズではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにない、出会い。」を届けることを目指していきます。

【リクルートマーケティングパートナーズに関するお問い合わせ先】
https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

ご当地結びプロジェクトについて

■地域活性×出会いというテーマに取り組む背景

①地方特有の課題と広域婚活の必要性

将来結婚を希望するものの「出会い系がない」という男女が720万人いる中（※1）、地方においては東名阪都市部とは違う特有の課題、「男女バランスが悪い」「若者の減少」があります。この問題は、昨今の地方創生における「地域を超えた出会いが必要不可欠といった」論点とも密接に関連しており、『ゼクシイ縁結び』としては、すなわち広域婚活の必要性ととらえています。

②地方での暮らしに期待することと不安に思うことのギャップ

東名阪都市部在住で将来結婚を希望する男女のうち、約48%が「地方での暮らしを検討する」と回答。（※2） 地方での暮らしには「豊かな自然・文化・レジャー」や「ワークライフバランス」といった暮らしのゆとりを期待している一方、「職やキャリア」「地域コミュニティ」「（医療・介護含む）福祉」といった生活の基盤に対する不安を抱いています。（※2）

③モノ・コトだけではない、ヒトを通じた“地域を超える出会い”的手伝い

地方での暮らしを具体化する上で経済的補助の次に、実際に暮らしているヒトの声を必要としていることが判明（※2）。モノ・コトだけではない、ヒトを通じた地域の魅力発信・不安払しょくが必要と考えました。

※1) 国勢調査（2012年）、事業の提供する婚活サービス利用調査（2014年3月実施）

※2) ゼクシイ縁結び調査 東名阪都市部在住者の地方での暮らしへの関心調査（2015年7月実施）

■佐賀県とのコラボレーション～“佐賀ご当地結びプロジェクト”～

このたび「ご当地結びプロジェクト」の第1弾として、地域のヒト・モノ・コトを通じて、地域を超えた出会い創りを支援していきたいという「ゼクシイ縁結び」の思いと、魅力ある地域資源を多くの人に知ってもらいたいという佐賀県の思いが結びつき、コラボレーションを実現。

両者が協力することで、佐賀県に根付く、生活や文化も含めたあらゆる地域資源を磨き上げた魅力に触れるきっかけを首都圏在住の未婚男女にお届けし、共通の体験を通じて“地域とヒト”、“ヒトとヒト”が出会う場を生み出します。

■第1弾は9月4日、5日に“佐賀ご当地結びフェス”を 東京にて開催！

▼佐賀ご当地結びフェスin東京

具体的な取り組みの第1弾として、9月4日（金）5日（土）に「佐賀ご当地結びフェス」を開催。

首都圏独身男女、佐賀県内事業者合わせて約350名が参加予定。

<http://zexy-en-party.net/gotouchi/saga/fes.html>

開催日時：9月4日（金）、9月5日（土）

※9月3日（木）には佐賀ご当地結び記者発表会/記者・関係者内覧会を開催

会場：スターライズタワースタジオ（東京都港区東京都港区芝公園4-4-7）

参加申込：2名1組 1,080円（体験イベント、飲み物2杯、佐賀牛ステーキ丼（ミニ）込）



- ① 地域のヒトとのふれ合いを通じ、地域で暮らすことへの魅力を発信したい
- ② 地域コミュニティとの“縁”的きっかけ作りや仲間作りをお手伝いしたい

その場作りを行い、結果としての、
地域を超えた出会い創出を支援していきたい

佐賀県とゼクシイ縁結び、
「思い」のマッチング

ゼクシイ縁結び 佐賀県

地域のヒト・モノ・コトを通じて、地域を超えた出会い創りを支援していきたい。
(地方創生)

佐賀県のモノ・コト・ヒトを
知ってもらい、関係を深め、佐賀県の本物の魅力を好きになってもらう。

佐賀ご当地結び PROJECT



ゼクシイ縁結び・ゼクシイ恋結びについて

結婚情報誌『ゼクシイ』が企画・運営を行っている、婚活総合サービスです。オープンで身近な“フィットネスクラブ”的な婚活サービスを提供したいという想いで、ひとりひとりのスタイルに合わせた活動ができるよう、ネット、パーティー・イベント、相談カウンターの形でサービスを展開しています。

はじめての婚活なら、
ゼクシイ縁結び

恋のきっかけをつかむなら、
ゼクシイ恋結び

- ・ネット：いつでもどこでも気軽に婚活できるサイト
ゼクシイ縁結び <https://zexy-enmusubi.net/>
- ・パーティー：恋するように、自然に出会う、恋活・婚活イベント
ゼクシイ縁結びPARTY <http://zexy-en-party.net/>
- ・相談所：婚活のプロにサポートしてもらえる、婚活相談カウンター
ゼクシイ縁結びカウンター <https://zexy-en-soudan.net/>
- ・アプリ：Facebookを利用した恋活アプリ
ゼクシイ恋結び <http://zexy-koinusubi.net/>

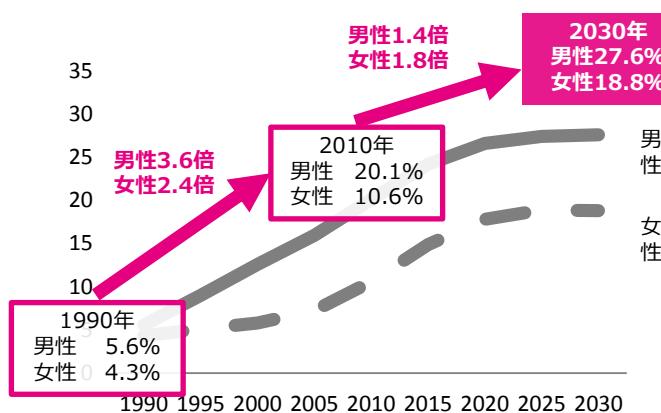
参考データ～プロジェクトの背景～

生涯未婚率の増加や婚姻組数の減少などが社会問題となつておき、20代～40代の未婚の男女において、結婚願望はあるが、現在恋人のいない人は全国に720万人います。

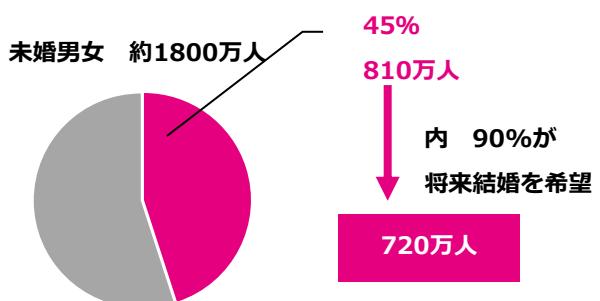
一方、地方創生が急務とされる中、地域を超えた出会いの創出で地域活性に取り組むことができないかと考え、東名阪都市部在住の男女に地方で暮らすことに関する調査を実施。結果、「具体的に時期は決めていないものの、将来地方で暮らしてみたい」という回答者を含めると未婚男女で48%がいることがわかり、地方での暮らしを検討するうえでの必要な後押しが浮き彫りとなりました。

調査の結果を踏まえ、『ゼクシィ縁結び』では地域活性×出会いというテーマへの取り組みを「ご当地結びプロジェクト」として開始することにいたしました。

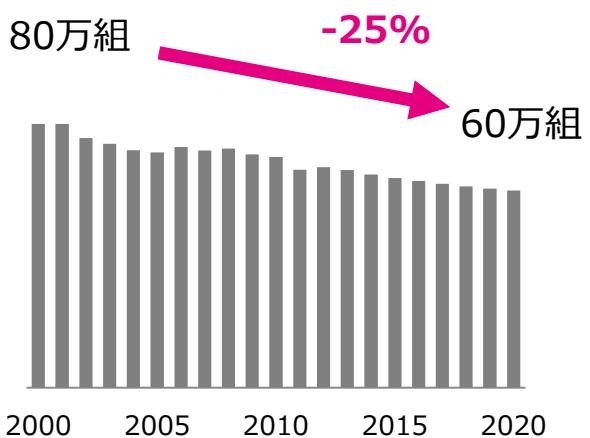
2) 生涯未婚率（50歳時点での未婚人の割合）



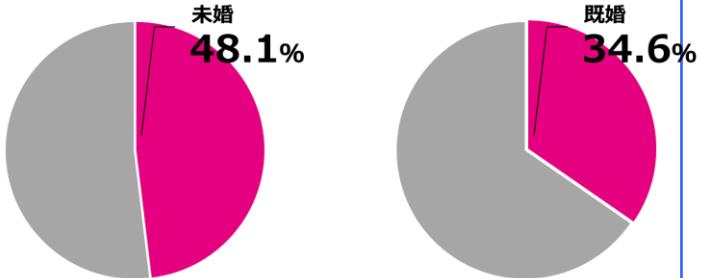
1) 結婚意志はあるが恋人のいない男女



3) 婚姻組数



4) 地方での暮らしを検討する東名阪都市部在住者



5) 地方での暮らしを検討するきっかけ

31.7%

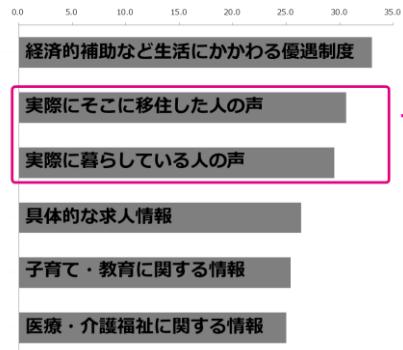
キャリア・ライフスタイルの環境を変えたい

- 自分の地元に戻りたい
- 旅行で訪れたことがある
- わからない・特に理由はない
- 家族・親戚が住んでいるから
- 暮らしていたことがあるから

+

人・土地に対するなんらかの“縁”がある

6) 地方での暮らしを検討する後押し



- 1) 国勢調査（2012年）、事業の提供する婚活サービス利用調査（2014年3月実施）
- 2) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計（全国推計）（2013年1月推計）」、「人口統計資料集（2014年版）」
- 3) リクルート ブライダル総研作成 婚姻組数予測(2014年9月更新)
- 4) 5) 6) ゼクシィ縁結び調査 東名阪都市部在住者の地方での暮らしへの関心に関する調査（2015年7月実施）